

市長ぐるっと



第15回

7月29日、15回目を数えた市長ぐるっとで、今回も市内各地を元気にお伺いしました。どこをお伺いしても、ほとんどが突然の訪問で皆さんご迷惑をおかけしていますが、ぐるっとは、活きた声を聞かせていただける重要な機会です。現場の声が確かな市政運営のための財産となります。

夏の遊びに笑顔と歓声

甲賀北保育園

最初に訪問させていただいたのは、甲賀北保育園です。この日は、保育参観の日だったようです。

子どもたちに優しくまなをを送る保護者の皆さん、笑顔が園舎に広がっていました。シャボン玉遊びや寒天ゼリーを使っての工作など元気に遊ぶ子どもたちは、いつも以上に張り切っていました。

保護者の皆さんとは、子育てや保育園についての話やご意見を聞かせていただくことができた有意義な時間となりました。子どもたちの健やかな成長が未来の甲賀市を担います。そして子どもたちの満面の笑みは、甲賀



色とりどり寒天ゼリーで遊ぶ園児らと



絵本の解説をしてくれた年長組の子どもたち



保護者の方からご意見をお聞きする市長

出来立ての手打ちそばは絶品

黄瀬宮農組合

お昼にお伺いしたのは、信楽の黄瀬宮農組合です。

この日は、この地域で栽培の手打ちそばをいただきました。以前から同組合の方から「市長美味しいそばをご馳走するから来てや」とお声をかけていたのよ。調理する福山さんと葛江さん(左)にお話を聞く市長(中央)



調理する福山さん(右)と葛江さん(左)にお話を聞く市長(中央)



ゆで時間わずか30秒でつやのあるそばの出来上がり



そばをいただきながら黄瀬宮農組合の皆さんと団らん

地域で収穫されたそばを福山和育さんが朝から丁寧に手打ち、葛江均さんと一緒に調理をしていただいたそう、出来立てをいただきました。

細めのそばを手作りつゆにつけていただきましたが、絶妙の味に驚きました。葛江さんもこのそば以外はもう食べられないとお話をされていました。

市内でも多くの地域でそばを栽培され、手打ちそばが食べられるようになりました。こうして甲賀の地で栽培されたそばが当地の特産品の一つになる日に期待しています。

夏休み中の子どもたちの元気な声ひびく

土山大野児童クラブ

最後に訪問させていただいたのは土山大野児童クラブです。夏休みに入り、毎日子どもたちの元気な声が広がっているようです。夏休みの期間中でも保護者の皆さんが安心して働けるように頑張っている指導者の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

お伺いしたときには、子どもたちは学校のプール開放に参加しており、帰ってくるまで指導者の方から児童クラブの現状や市へのご意見を聞かせていただきました。

プールから子どもたちが帰ってきた後は、折り紙をする子どもと話したり、元気な子どもたちと触れ合ったりすることができました。

現在、市内には、15の児童クラブがあり、指導者の皆さんのおかげで、約490名の児童が元気に過ごしています。

市民の皆さんと行政による協働がこうした児童クラブにもあります。



児童クラブ施設の状況を確認する市長



おやつ時間に子どもたちと



折り紙で作ったかばんを市長にプレゼント